

# ハンドボール

# No.22

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年男子

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合  
番号 **D-カ**

年月日 2023 年 10 月 8 日 (日)  
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動がこしま国体 ハンドボール競技

## 公式記録用紙

A	兵庫県										千葉県										B		
都道府県 鹿兒島県		市町村 霧島市		会場 霧島市準人体育館		回数 1回戦																	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mX0- ｺﾝﾄﾗｽﾄ	A	B									
7m得点/総数	A		チームタイムアウト									B			7m得点/総数								
	2/2		1	2	後3							1	2	後3	0/0								
			2943	2422								2247	1946	2904									
No.	兵庫県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	千葉県					G	W	2'	2'	D	DR
1	田中 宏明											1	田中 直樹										
2	高橋 裕稀											2	北川 雄聖										
3	金内 侃					3	1					3	高橋 宗汰					12					
4	池添 奏太					5						4	加瀬 駿也					1					
5	馬庭 拓斗											5	永橋 優太郎					4					
6	荒瀬 廉					9						6	根本 光太郎					5		1			
7	金川 颯汰					3						7	渡邊 桂也					4					
8	穴田 航也					3						8	高橋 侑吾					2		1			
9	中谷 憲弥					6						9	坂田 温哉					1					
10	中村 権一					2						10	篠田 凪					1					
11	土佐 竜真					3		1				11	齋藤 蓮					6					
12	西田 優琉											12	小池 大智										
監督A	馬庭 拓斗											監督A	玉屋 裕基										
役員B	向井 勝二											役員B	小川 雄也										
役員C	藤代 佳治											役員C	増田 敏雄										
												役員D	小川 隼平										

A	チーム役員A署名										B
特記事項											

レフェリー	山崎 大介	山崎 豪介		
TD	中藤 圭祐	倉吉 将史		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

# No.24

## 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 8日 (日)	試合番号	D-カ	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	霧島市隼人体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
兵庫県			千葉県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	18	前半	14	36	
	16	後半	22		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	
<p>燃ゆる感動かごしま国体、隼人会場成年男子第2試合目、兵庫県対千葉県の対戦カードは兵庫県のスローオフからゲームスタート。高いディフェンスで相手のミスを誘う兵庫に対し、千葉は GK①田中も中心とした高めの6:0でお互い粘り強いディフェンスを見せる。兵庫 GK②西田、千葉 GK①田中、両 GK の好セーブが続く中、前半 20 分一進一退の攻防が続いたゲームが動きだす。兵庫の高いディフェンスから相手のミスを誘い速攻、GK②西田の好セーブ、⑨中谷のゲームメイクが光り兵庫が 18-13 とリードする。点差を縮めて前半を終わりたい千葉は 29:30⑩齋藤のスカイプレーで 1 点返し前半を 18-14 で終える。</p> <p>後半、千葉は 3:2:1 ディフェンスに切り替える。このディフェンスで相手のミスを誘い速攻、スピードのあるオフェンスで後半 10 分 23-21 と 2 点差まで詰める。このまま一気に詰めたい千葉だが、後半 12 分⑧高橋が 2min、兵庫に 7MT を決められ中々追いつくことができない。千葉 GK①田中が気迫の好セーブで失点を許さず、後半 15 分 1 点差まで詰める。我慢を続けていた兵庫は GK①田中の好セーブに CP が答えるように速攻と粘りのある OF で後半 20 分 31-27 と突き放しにかかる。千葉の役員 B 小川はたまらずタイムアウト。このタイムアウトで選手たちは切り替え 31-30 と 1 点差までまた詰め寄ることに成功。今度は兵庫が後半 24 分タイムアウト。しかし、千葉①田中の好セーブ、③高橋の連続得点で 31-31 同点まで詰める。兵庫も GK①田中の好セーブ、PVを活かした OF で 29 分 34-34 と最後まで分からない試合展開が続く。後半残り 30 秒、千葉⑦渡邊が均衡を破る。29:30、29:53 連続得点、36-34 で千葉県の劇的逆転勝利で幕を閉じた。</p>	
記載者氏名	三堂 翔吾
送信日時	10月 8日 (日) 13:25